



研究成果の戦略的な活用に向けて

化学・材料編

日時 : 2022年12月16日(金) 13:30~15:00

場所 : 繊維学部 OVIC 多目的ホール & オンラインのハイブリッド開催

対象者: 大学の教職員、学生、企業等の研究者ほか

講師① 小池 充 特任教授／知財戦略デザイナー
(特許庁委託事業「知財戦略デザイナー派遣事業」)

Real&Online

前職の富士フィルム(株)にて知財技術部長を務められ、同社がフィルム事業から再生医療、医薬品、化粧品等への事業の多角化を図る際の知財戦略に携わられました。本セミナーでは、大学の研究活動を通じて創出される化学・材料系の研究成果の戦略的に活用を行っていくべきかについて事例を交えて説明いただきます。

講師②: 阪崎 裕美 教授 学術研究・産学官連携推進機構

平成14年の特許庁入庁。審査第三部において有機及び無機繊維材料、高分子、化粧料組成物、タイヤ、膜分離、固体吸着剤等の様々な分野の特許審査を担当。信州大学との人事交流により、令和2年10月より現職。

ご興味のある方は、下記URL又は右のQRコードからメールアドレスをご登録ください。

セミナー当日までに、資料のご案内をお送りさせていただきます。

資料のみ希望される場合もご登録をお願いします。

[登録サイト] <https://onl.la/RLEXjRc>



個別相談会@繊維学部

- 12月15日(木)午後、16日(金)の午前中とセミナー終了後に、講師による個別の知財相談をお受けします。希望される方は事前に知的財産グループ又はURAにご相談ください。